



# 陵雲だより

～自ら進んで、考え判断し行動できる子供の育成～

旭川市立陵雲小学校



## 子供の心身の安心・安全のために！ ～協力して、共に活動する学校～

校長 甲斐 信太郎

9月中旬からは、本年度前期の通知票作成のための山場を迎えています。毎年先生方をお願いしているのは、学習や生活の状況を伝えるだけではなく、子供たちが頑張ったことをぜひ評価してあげ、子供が次に勇気が湧いてくる内容をお願いしています。

今後もコロナの心配をしながらの教育活動となりますが、学校では、集団での学習に大きな意味があると考えます。本校は今年「自ら考え判断し行動できる子」の育成を重点にしています。協力して考える力を結集して活動するなどの「協働性」を高めることもねらいです。本校の子供たちには、素直さや真摯な態度を感じ取る機会がとて多くあります。例えば、過日の修学旅行では、自分たちで計画や実行することや集団の中で社会の決まりやマナーを守ること等について、しっかりと学んでいました。これは、一人一人の子供の心が育っていることの証ではないでしょうか。

私たち教員が一人一人の子供に寄り添うことと同じくらいのパワーを込めて、学級全体を育てようと必死になるのは、そのためです。

6年生にとっては思い出深い修学旅行となりました。一人一人の確かな学びを高めることはもちろんのこと、子供集団を育て、互いの切磋琢磨や質の向上を生む教育を続けてまいります。今後も家庭・地域の御支援をどうぞよろしくお願いいたします。



皆様報道で御承知のとおり、先日、校区内で重大な事件が発生しました。

学校といたしましては、子供たちの安全・安心を守ることを第一に考え、事件発生を把握したその日から、登下校時や学校生活における児童の見守りを行ってきたところですが、今後も、継続して取り組んでまいります。

お子様が不安や悩みを抱えている場合や、御家庭におけるお子様の様子で心配なことがございましたら、お話を伺いたいと考えておりますので、遠慮なく担任や教頭まで御連絡ください。また、スクールカウンセラーに面談することも可能ですので、御希望の場合はお申し出ください。

保護者や地域の皆様におかれましても、登下校時に子供たちへの挨拶や声かけを行うなど、これまでどおり、子供たちの姿を気にかけていただければと思います。また、お気づきの点がございましたら、学校までお知らせいただきますよう、重ねてお願いいたします。



## 修学旅行に行ってきました～6年生

9月14日（水）～15日（木）に登別、白老方面への修学旅行を実施しました。見学先のウポポイでは、総合的な学習の時間に取り組んでいる「アイヌ文化」についての探究活動を意欲的に行いました。アイヌの伝統舞踊やムックリ演奏体験、食文化等に触れ、学びを深めていました。また、地獄谷、伊達時代村、登別マリパークニクスでは、それぞれの施設見学をグループの仲間と協力しながら行い、充実した1泊2日の活動となりました。6年生は今後、この学びの成果をまとめ、発表する予定です。



## 避難訓練～水害～

9月1日（木）に水害を想定しての避難訓練を実施しました。

今回は感染予防対策から、教室で動画等を用いて水害から命を守るための知識を学びました。子供たちは、もしものときに備えて、主体的に自らの安全を確保する行動ができるよう、真剣に学ぶことができました。



## 算数の少人数指導

10月より、算数の学習において少人数指導を行います。よりきめ細やかな指導で、子供たちの確かな学びをサポートする予定です。学級担任と鈴木政宏時間講師が指導に当たります。

## 前期の通知表

9月30日（金）に前期の通知表をお渡しします。子供たちの4月からこれまでの学校での学習や生活の様子をお伝えします。成長した点やよさを認め、励ましていただき、後期の学校生活に生かしていけるようお願いします。

